

# 『障害者福祉』棚ご担当さま

脳性マヒで重度の障害をもつ筆者が、自立生活、移動介護の保障を求める裁判、介護事業所の立上げなどを通じ、介助者や仲間、支援者と「ともに生きる」姿をカジュアルな言葉で語りました。時代のキーワード「共生」を考える絶好の1冊です。

2023年2月中旬発売!

## ともに生きる 僕の自立生活と人生ありのまま 鈴木敬治 著

**脳**性マヒで身体が思うように動かせず言語障害のある鈴木さんは、車いすに乗って介助者につきそわれ、ひとりであらしている。

鈴木さんは、障害者がよい介護を受けるために、そして介護者の安定した生活のために、仲間たちと介護事業所を立ち上げた(1度は失敗したが再トライした)。望んだことではないが、裁判も起こした。社会でくらすために大切な移動介護の時間を減らされてしまったので、もとに戻してほしいと訴えた。自分にも、ほかの障害者にも、必要な介護は保障されなくてはいけないんだ。ほかにもたくさんの方があった。それをこの本で、すなおに、ありのままに伝えたい。鈴木さんは今日も、健常者と分けられることなく、ともに生きる社会をめざして活動している。弱いひとの声を聞きとる社会、それが鈴木さんの「希望」だ。



二人の寄稿文を収録

三井絹子(公的介護保障運動の大先輩)  
「出版を祝って」

北村小夜(インクルーシブ教育運動の草分け)  
「鈴木さんの闘いを通して自立を考える」

### 著者紹介 鈴木敬治

脳性マヒの障害をもって東京に生まれる。30歳から自立生活を始め、行政が不当に移動時間を削減してきたことに抗し「第一次鈴木訴訟」(2006年判決)、「第二次鈴木訴訟」(2010年判決)を闘い、2度とも実質的な勝利を勝ち取る。現在、介護事業所共同代表。全国公的介護保障要求者組合・書記長。「だれもがともに!! 共生共走五時間リレーマラソン」代表。「骨格提言」の完全実現を求める大フォーラムや「交通行動東京実行委員会」でも活動中。

「おまえ一人で暮らしているんだってな」。  
良い言葉だなと感じた。

ISBN 978-4-86538-134-4 C0036 定価=1,600円+税

山吹書店

取次番線/コード印

ご注文数

ご担当者様名

ともに生きる 僕の自立生活と人生ありのまま  
鈴木敬治 著

発行=山吹書店 発売=JRC 定価=1,600円+税 ISBN 978-4-86538-134-4

○本書はJRC経由で、どの取次にもお入れできます。

お申込み FAX: **03-3294-2177** (JRC)  
東京都千代田区神田神保町1-34 風間ビル1F  
TEL: 03-5283-2230 E-MAIL: info@jrc-book.com

○この本に関するその他のお問い合わせ先 TEL: 0422-26-6604 (山吹書店)

注文・返品条件付

冊